

# ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業の成果レポート

## 1 これまでの経緯

愛知県は、2018年10月に「Aichi-Startup 戦略」を策定し、この戦略に基づいて、スタートアップ・エコシステムの形成・充実に努めています。

その一環として、海外のスタートアップ先進地である、フランス、アメリカ、シンガポール、中国、イスラエルの支援機関等との連携事業を実施しています。

また、本事業の前身である「あいちオープンイノベーションアクセラレーター事業」を実施し、本県スタートアップの創出・育成や事業会社とのオープンイノベーションを支援してきました。

本事業は、前身となる事業に、海外スタートアップ誘引や、世界中からのメンター\*やスタッフの登用などによるグローバルな視点を加え、さらに発展させたプログラムとして、2021年から実施しているものです。

事業内容は、世界トップレベルで活動するスタートアップ支援機関や国内外で活躍するメンターが愛知県に一堂に会し、県内等のスタートアップの支援を行うプログラムと、海外のスタートアップを愛知県に誘引し、県内事業会社とのオープンイノベーションを創出するプログラムを実施しています。加えて、事業会社向けプログラムとして、参加スタートアップとのオープンイノベーションを見据えた研修などの事業も実施しています。

※メンター 良き指導や助言を行ってくれる人。具体的には著名な起業経験者、投資家、各分野の専門家等を想定している。

### 【あいちオープンイノベーションアクセラレーター事業（2018～2020年度）の概要】

時 期	内 容
2018年4月～	2018年度事業の実施（～2019年3月） 【アクセラレータープログラムの実施】スタートアップ 8社 【DemoDayの実施】3回 参加者延べ221名
2018年10月	「Aichi-Startup 戦略」の策定
2019年4月～	2019年度事業の実施（～2020年3月） 【アクセラレータープログラムの実施】 ・ スタートアップ 7社 ・ オープンイノベーションパートナー 10社 ・ 事業サポーター 8機関 【DemoDayの実施（オンライン）】2回 参加者延べ226名
2020年4月～ （事業終了）	2020年度事業の実施（～2021年3月） 【アクセラレータープログラムの実施】 ・ スタートアップ 10社 ・ オープンイノベーションパートナー 11社 ・ 事業サポーター 8機関 【DemoDayの実施（オンライン）】1回 参加者64名

## 【ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業の概要】

時 期	内 容
2021年4月～	【ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】20社 【グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】19社 【事業会社向けプログラム】15社
2022年4月～	【ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】14社 【グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】17社 【事業会社向けプログラム】20社
2023年4月～ (現在実施中)	【ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】15社予定 【グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム】15社予定 【事業会社向けプログラム】20社予定

## 2 事業概要

### (1) ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム「Seed Program」

シード、アーリーステージの県内を中心とした国内のスタートアップのアクセラレータープログラム。

・内容：

- ①グロース実証実験の手法、理想的な顧客プロファイルを形成し、効果的なワンライナー（自社についてたった一行で伝える手法）の作成等について学ぶ基礎的なプログラム
- ②実証実験、顧客インタビュー、500 Global のメンターと週1回のマンツーマン指導
- ③ピッチ準備、デモデイ

<実績>

	2021年度	2022年度
実施期間	6週間	8週間
講義・ワークショップ回数	全22回	全44回
メンター、講師	10名	10名



レクチャーの様子（2022年9月）



デモデイの様子（2022年9月）

(2) グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム「Landing Pad」<sup>ランディング パッド</sup>

日本市場への進出を目指すグロースステージの海外スタートアップを対象としたアクセラレータープログラム。

・内容：

- ①日本市場を理解し、日本市場進出のための戦略や日本の顧客を対象とした製品の適用方法を描くための基礎的なプログラム
- ②実証実験、日本の顧客インタビューを通じた理解促進、500 Global のメンターと週1回のマンツーマン指導
- ③日本市場進出・探索（2022年度）  
地域の事業会社との面談やネットワーキングイベントを対面で実施
- ④ピッチ準備、デモデイ

<実績>

	2021年度	2022年度
実施期間	10週間	8週間
講義・ワークショップ回数	全25回	全33回
メンター、講師	7名	15名



STATION Ai の概要説明の様子  
(2023年2月)



デモデイの様子（2023年2月）

(3) 事業会社向けプログラム「Corporate Innovation Program」<sup>コーポレート イノベーション プログラム</sup>

愛知県内の事業会社のオープンイノベーション戦略において意思決定できる人材や、新規事業開発チームなどを対象とした、イノベーションに対するマインドを醸成し、実践的な知見を習得するための事業会社向けの研修。また、Seed Program 及び Landing Pad に参加のスタートアップとのオープンイノベーションのパートナーとしての参画を誘引。



講義の様子  
(2022年9月)



参加企業と Seed Program 参加スタートアップとの交流の様子  
(2022年9月)

### 3 これまでの成果

#### (1) ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム「Seed Program」

本事業により、以下のような成果が創出されました。

項目	2021年度 実績	2022年度 実績
応募スタートアップ	65社	67社
参加スタートアップ	20社	14社
契約締結・実証実験実施	3社	2社
資金調達	3社	7社
プレステーション エーアイ PRE-STATION A i 入居	2社	2社

#### 【具体的な成果事例（2022年度）】

- 愛犬を同伴可能な飲食店の口コミサービスサイトのスタートアップ株式会社 スプレッドウィズ spread with、イベント会場の周りで行われているキッチンカーや小売などのDX化を行うツールのスタートアップであるブルーアイズ株式会社が、本プログラムを契機に半田市が実施するイベントと連携し、自社のサービスを活用、実証した。
- オンライン医療相談サービスのスタートアップ株式会社 メディフェロー Medifellowをはじめとした計7社が、本プログラムにて事業内容のブラッシュアップを行い、資金調達を実現した。
- eスポーツのオンライン大会運営サービスのスタートアップ株式会社 パピヨン Papillonが、株式会社カヤックに対してM&Aによる会社売却をするにあたり(2022年11月21日記者発表済)、本プログラムのメンターから交渉方法や進め方等についてアドバイスを行った。

(2) グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム「Landing Pad」

本事業により、以下のような成果が創出されました。

項目	2021 年度 実績	2022 年度 実績
応募スタートアップ	129 社	73 社
参加スタートアップ	19 社	17 社
県内事業会社等との個別ミーティング (うち契約締結実績)	12 件 (1 件)	23 件 (1 件)
プレ ステーション エーアイ PRE-STATION A i 入居	1 社	4 社

【具体的な成果事例 (2022 年度)】

- シンガポール発の B2B ビジネスの在庫処分サービスのスタートアップ<sup>ポレン</sup>Pollen<sup>テック</sup>社が、本プログラムで紹介された県内に本社を置く自動車部品量販店チェーンと契約を締結し、日本での最初の顧客を獲得した。
- Autopass、Profet A I Technology、UrbanChain Group、Silvia Health<sup>オートパス プロフェット エーアイ テクノロジー アーバンチェーン グループ シルビア ヘルス</sup>の 4 社が、本プログラムへの参加を契機として、PRE-STATION Ai への入居の申請を行い、選考を通過して、2023 年 4 月から同拠点において支援を受けている (2021 年度は<sup>ユニーク</sup>Uni-ke 1 社が入居)。
- 台湾発の、ブロックチェーンを活用したデジタル証明書の発行・管理・検証を行うサービスのスタートアップ<sup>チューリング チェーン</sup>Turing Chainが、本プログラム参加後に東京都主催<sup>シティ テック トーキョー</sup>のCity Tech Tokyoにて特別賞を受賞。

(3) 事業会社向けプログラム「Corporate Innovation Program」

本事業により、以下のような成果が創出されました。

項目	2021 年度 実績	2022 年度 実績
プログラム参加企業	15 社	20 社
Seed Program 参加スタートアップとの面談	5 社	1 社
Landing Pad 参加スタートアップとの面談	4 社	4 社

【具体的な成果事例 (2022 年度)】

- 参加した事業会社 20 社のうち、4 社が Landing Pad に参加した海外スタートアップと協業を前提とした面談を合計 15 件行い、スタートアップとの協業への意欲を高めた。

#### 4 2023 年度事業について

2022 年度に引き続き、ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム、グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム及び事業会社向けプログラムを実施します。

2023 年度はローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラムについては、シード ブートキャンプ「Seed Bootcamp」と銘打ち、スタートアップの海外展開により注力したプログラムの実施を予定しています。また、グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラムについては、県内事業会社とのマッチング期間をより長く設定する予定です。

内 容	対象者数	募集期間	実施期間
ローカルスタートアップ向けアクセラレータープログラム	国内スタートアップ 15 社程度	2023 年 7 月 5 日～ 2023 年 8 月 4 日	2023 年 8 月
グローバルスタートアップ向けアクセラレータープログラム	海外スタートアップ 15 社程度	2023 年 8 月中旬	2023 年 10 月～ 2024 年 2 月
事業会社向けプログラム	県内事業会社 20 社程度	2023 年 8 月下旬	2023 年 9 月～ 2024 年 3 月

## 参考 500 Global (ファイブハンドレッド グローバル)

25 億ドルの運用資産を持つマルチ・ステージ・ベンチャーキャピタルで、急成長するテクノロジー企業を立ち上げる創業者に投資している。

# 500

### ○ 設立

2010 年

### ○ 拠点

サンフランシスコ

### ○ スタートアップ支援

#### 【投資】

設立以来、80 か国で 2,800 社以上の企業に投資

#### 【アクセラレータープログラム】

政府、財団や企業と提携して、世界中で 2,300 社以上のスタートアップを対象に、144 以上のプログラムを実施

#### 【メンター】

300 人以上のメンターが在籍

### ○ 支援実績

評価額 10 億ドル以上の企業 45 社以上、1 億ドル以上の企業 150 社以上に投資  
(未上場、上場、エグジット企業を含む)

#### (主なユニコーン投資先企業)

Grab、Credit Karma、Canva、Talkdesk、Intercom、GitLab、Bukalapak  
スマートエイチアール、ペイディ  
SmartHR、Paidy